

2024年度
第2回
通常総会資料

2024年11月25日(月)

2024年度スローガン

つなぐ



公益社団法人浦安青年会議所

2024年度 第2回通常総会 式次第

日時 2024年11月25日(月) 開会 19:00～ (受付 18:30～)

会場 浦安中央公民会 大集会室 (〒279-0004 千葉県浦安市猫実4丁目18-1)

1. 開会(点鐘)
2. 国歌斉唱
3. JCソング斉唱
4. JCI Creed唱和
5. JCI Mission 並びに JCI Vision唱和
6. JC宣言文朗読 並びに 綱領唱和
7. 関東地区宣言唱和
8. 理事長挨拶
9. 来賓並びにオブザーバー紹介

総会議事

10. 第1号議案 2024年度第3回収支補正予算(案)承認の件
第2号議案 2025年度理事及び役員候補者選出(案)承認の件
第3号議案 2025年度事業計画(案)承認の件
第4号議案 2025年度収支予算(案)承認の件
第5号議案 その他
11. 新入会員認証式
12. 出向を知るトークセッション
13. 第58回千葉ブロック大会・浦安大会の進捗報告
14. 報告並びに連絡事項
15. 監事講評
16. 閉会(点鐘)

JCI Creed

We Believe

That faith in God gives meaning and purpose to human life ;
That the brotherhood of man transcends the sovereignty of nations ;
That economic justice can best be won by free men through free enterprise ;
That government should be of laws rather than of men ;
That earth's great treasure lies in human personality ;
and That service to humanity is the best work of life.

日本語意識

我々はかく信じる

真理は人生に意義と目的を与え

人類の同胞愛は国家による統治を超越し

公正な経済は我々の自由な経済活動によってこそ果たされ

政府には人治ではなく法治が必要であり

人間の個性はこの世の至宝であり

人類への奉仕が人生最大の使命である

JCI Mission

To provide leadership development opportunities
that empower young people to create positive change.

日本語意識

青年会議所は、青年が社会により良い変化をもたらすために
リーダーシップの開発と成長の機会を提供する。

JCI Vision

To be the foremost global network of young leaders.

日本語意識

青年会議所が、若きリーダーの国際的ネットワークを
先導する組織となる。

JC宣言

日本の青年会議所は
希望をもたらす変革の起点として
輝く個性が調和する未来を描き
社会の課題を解決することで
持続可能な地域を創ることを誓う

綱領

われわれJAYCEEは
社会的・国家的・国際的な責任を自覚し
志を同じうする者相集い力を合わせ
青年としての英知と勇気と情熱をもって
明るい豊かな社会を築き上げよう

関東地区宣言

わたしたちは日本の礎として
あらゆる未来をみつめ
多様性溢れる仲間と共鳴し
新たな価値の創造により
新時代の旗手となることを誓う

公益社団法人浦安青年会議所 沿革

創	立	1981年08月02日
(社)	浦安青年会議所設立	1990年10月01日
(公社)	浦安青年会議所設立	2011年05月02日
認	証	1981年12月05日
認	証 時 の 会 頭	森 輝彦
ス	ポ ン サ ー J C	(社)市川青年会議所
認	証時のスポンサーJC理事長	田村 勇二
サ	ブ ス ポ ン サ ー J C	(社)船橋青年会議所
認	証時のサブスポンサーJC理事長	伊藤 吉之助
認	証 時 の 理 事 長	大塚 博行
認	証 番 号	690号
認	証 時 の 会 員 数	52名
現	有 会 員 数	30名
例	会 場	市民公民館 ほか
例	会 日	第一例会 毎月第1月曜日または水曜日 第二例会 毎月第3月曜日または水曜日
事	務 局	浦安市猫実5-11-21 ハイッワールド 103

第 1 号 議 案
2024年度第3回収支補正予算(案)承認の件

法人コード	A007377
法人名	公益社団法人浦安青年会議所

【別表G】2024年度収支予算の事業別区分経理の内訳表
2024年1月1日から2024年12月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的事業会計								収益事業等会計						法人会計				内部取引控除	総合計
	公1	公2	公3	公4	公5	公6	共通	小計	収1	収2	収3	他1	共通	小計	特別会計 準備金	特別会計 緊急災害支援金	管理費会計	合計		
通信運搬費(事業)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					0	0
寄付金(事業)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					0	0
消耗品費(事業)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					0	0
委託金(事業)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					0	0
租税公課(事業)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					0	0
登録料・負担金(事業)	0	40,000	0	0	0	0	0	40,000	0	0	0	0	0	0					0	40,000
HP管理費(事業)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					0	0
事務局室料(事業)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					0	0
事務局光熱費(事業)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					0	0
事務局備品費(事業)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					0	0
会議費(委員会運営費)(事業)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					0	0
臨時雇賃金(事業)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					0	0
補助金返戻金(事業)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					0	0
雑費(事業)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					0	0
管理費															0	56,000	2,258,394	2,314,394	0	2,314,394
総会開催費(管理)																	22,524	22,524	0	22,524
総務委員会運営費																	20,000	20,000	0	20,000
選挙管理費(管理)																	10,000	10,000	0	10,000
通信運搬費(管理)																	145,910	145,910	0	145,910
消耗品関係費(管理)															0	0	30,000	30,000	0	30,000
消耗品費																	30,000	30,000	0	30,000
会計ソフト年間保守料																	0	0	0	0
会計ソフト更新指導料																	0	0	0	0
会計システムスタ設定料																	0	0		0
広報費(管理)																	30,000	30,000	0	30,000
HP管理費																	55,138	55,138	0	55,138
印刷・製本費(管理)																	510,020	510,020	0	510,020
会場賃借料(管理)																	15,000	15,000	0	15,000
事務局室料(管理)																	0	0	0	0
事務局光熱費(管理)																	24,000	24,000	0	24,000
事務局備品費(管理)																	10,000	10,000	0	10,000
保険料(管理)																	0	0	0	0
支払手数料(管理)																	41,400	41,400	0	41,400
負担金(管理)															0	0	796,696	796,696	0	796,696
日本JC会費																	197,500	197,500	0	197,500
JCI会費																	80,496	80,496	0	80,496
関東地区協議会会費																	46,000	46,000	0	46,000

法人コード	A007377
法人名	公益社団法人浦安青年会議所

【別表G】2024年度収支予算の事業別区分経理の内訳表
2024年 1月 1日から2024年12月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的事業会計								収益事業等会計						法人会計				内部取引控除	総合計	
	公1	公2	公3	公4	公5	公6	共通	小計	収1	収2	収3	他1	共通	小計	特別会計準備金	特別会計緊急災害支援金	管理費会計	合計			
ブロック協議会会費																	200,000	200,000	0	200,000	
ブロック協議会会議費																	62,000	62,000	0	62,000	
国際協力資金																	65,700	65,700	0	65,700	
WeBelieve購読料																	93,000	93,000	0	93,000	
出向者負担金																	30,000	30,000	0	30,000	
商工会議所法人会員会費																	12,000	12,000	0	12,000	
浦安市国際交流協会会費																	10,000	10,000	0	10,000	
渉外費(管理)															0	0	0	0	0	0	
旅費・通行料																	0	0	0	0	
対外PR費																	0	0	0	0	
交際費																	0	0	0	0	
雑費(管理)															0	0	525,706	525,706	0	525,706	
JC手帳関連費																	0	0	0	0	
卒業生記念品費																	0	0	0	0	
会員慶弔費																	50,000	50,000	0	50,000	
褒賞費																	72,340	72,340	0	72,340	
新入会員諸経費																	68,366	68,366	0	68,366	
各種申請届出委託料																	335,000	335,000	0	335,000	
各種登録料(管理)															0	0	16,000	16,000	0	16,000	
京都会議LOM登録料																	16,000	16,000	0	16,000	
サマーコンファレンス登録料																	0	0	0	0	
全国大会登録料																		0	0	0	
関東地区大会登録料																	0	0	0	0	
租税公課(管理)																	5,000	5,000	0	5,000	
減価償却費(管理)																	0	0	0	0	
寄付金(管理)																	56,000	0	56,000	0	56,000
支払利息(管理)																	0	0	0	0	
広告宣伝費(管理)																	0	0	0	0	
研修費(管理)																	0	0	0	0	
雑費(管理)																	1,000	1,000	0	1,000	
経常費用計	1,155,381	1,020,000	1,080,000	0	0	0	0	3,255,381	0	0	0	0	0	746,141	746,141	0	56,000	2,258,394	2,314,394	0	6,315,916
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,155,381	△ 570,000	△ 1,080,000	0	0	0	1,718,000	△ 1,087,381	0	0	0	0	0	0	0	0	△ 56,000	103,439	47,439	0	△ 1,039,942
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 1,155,381	△ 570,000	△ 1,080,000	0	0	0	1,718,000	△ 1,087,381	0	0	0	0	0	0	0	0	△ 56,000	103,439	47,439	0	△ 1,039,942

法人コード	A007377
法人名	公益社団法人浦安青年会議所

【別表G】2024年度収支予算の事業別区分経理の内訳表
2024年1月1日から2024年12月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的事業会計								収益事業等会計						法人会計				内部取引控除	総合計
	公1	公2	公3	公4	公5	公6	共通	小計	収1	収2	収3	他1	共通	小計	特別会計 準備金	特別会計 緊急災害支援金	管理費会計	合計		
2. 経常外増減の部																				
(1) 経常外収益																				
固定資産売却益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用																				
固定資産売却損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	300,000	35,000	△ 335,000	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 1,155,381	△ 570,000	△ 1,080,000	0	0	0	1,718,000	△ 1,087,381	0	0	0	0	0	0	300,000	△ 21,000	△ 231,561	47,439	0	△ 1,039,942

事業の一覧

(1) 公益目的事業

事業番号	事業の内容
公1	地域社会の諸問題について考え、もって地域経済・文化・社会の進歩・発展のために資することを目的とした講演会・研修会の実施事業
公2	地域における児童・青少年の心身の健全な育成を目的とする競技会の実施事業
公3	地域社会の諸問題について考え、もって地域経済・文化・社会の進歩・発展のために資することを目的とした体験活動の実施事業
公4	市政の健全な運営の確保、並びに浦安市長選挙への地域住民の関心を高めるための公開討論会等の実施事業

(2) 収益事業等

〔1〕 収益事業

事業番号	事業の内容
収	

〔2〕 その他の事業(相互扶助等事業)

事業番号	事業の内容
他1	公益目的事業の推進に資する目的で行う会員相互間の共益事業

【収入の部】

(単位:円)

科 目	予算		明細	摘要
	金額			
受取入金金	180,000			
新入会員入金金		180,000		6名分
受取会費	3,660,000	3,300,000		27.5名分
正会員受取会費		240,000		1月新入会員1, 5月新入会員1, 10月新入会員2, 11月新入会員2, 12月新入会員1,
新入会員受取会費		120,000		4社分
賛助会員受取会費		0		
準会員受取会費		0		
事業収益	0	0		
体験活動事業収入(登録料)		0		
その他事業収入		0		
受取寄付金	1,400,000	1,100,000		OB活動支援金950,000、ライオンズ150,000
受取寄付金		300,000		企業協賛金(300,000)
受取協賛金		0		
受取補助金		0		
雑収益	35,974	0		
受取利息		0		
雑収入		35,974		ダイナースクラブ
経常収益計	5,275,974			

【支出の部】

(単位:円)

科 目	予算		明細	摘要
	金額			
事業費	4,001,522	3,961,522		
一般事業費		0		
会場設営費(事業)		0		
企画演出費(事業)		0		
本部関係費(事業)		0		
講師関係費(事業)		0		
広報費(事業)		0		
資料作成費(事業)		0		
報告書作成費(事業)		0		
懇親会費(事業)		0		
渉外費(事業)		0		
旅費交通費(事業)		0		
参加記念品費(事業)		0		
保険料(事業)		0		
通信運搬費(事業)		0		
寄付金(事業)		0		
消耗品費(事業)		0		
委託金(事業)		0		
租税公課(事業)		0		
登録料・負担金(事業)		40,000		わんぱく相撲茨城県協議会登録料+全関東大会登録料20,000、わんぱく相撲女子全関東大会登録料+オリエンテーション20,000
HP管理費(事業)		0		
事務局室料(事業)		0		
事務局光熱費(事業)		0		
事務局備品費(事業)		0		
会議費(委員会運営費)(事業)		0		
臨時雇賃金(事業)		0		
補助金返戻金(事業)		0		
雑費(事業)		0		
管理費	2,314,394	22,524		
総会開催費(管理)		20,000		総会3回分
総務委員会運営費		10,000		総務委員会運営費
選挙管理費(管理)		145,910		選挙管理委員会費
通信運搬費(管理)		30,000		転送サービス等2,000*12月、その他FAX/郵送費121,910
消耗品関係費(管理)		0		
消耗品費		30,000		決算ファイル、領収書、ノリ、賞状、封筒
会計ソフト年間保守料		0		
会計ソフト更新指導料		0		
会計ソフトシステムマスタ設定料		0		
広報費(管理)		30,000		
HP管理費		55,138		ドメイン料4,840、ホームページサーバー24,890、アジェンダシステム(TMユニオン)17,380、ドメイン代2,790、さくらインターネット サーバー5238
印刷・製本費(管理)		510,020		
名刺作成費		86,020		2024役員分、2024新入会員分、2025予定者分
名刺作成費		333,300		2024役員分、2024新入会員分、2025予定者分
ネームプレート代		13,200		2024年度分
招待状等作成		27,500		2024年度分
委員会開催費1		10,000		拡大青少年
委員会開催費2		10,000		スポーツコミュニティ
委員会開催費3		10,000		交流
委員会開催費4		5,000		広域連携特別
委員会開催費99		5,000		次年度
その他予備費		10,000		
会場賃借料(管理)		15,000		理事会使用
事務局室料(管理)		0		
事務局光熱費(管理)		24,000		
事務局備品費(管理)		10,000		プレジデンシャルリース加工代 等
保険料(管理)		0		
支払手数料(管理)		41,400		インターネットバンキング手数料2,200*12月、振込手数料15,000
負担金(管理)		796,696		
日本JCI会費		197,500		
JCI会費		80,496		
関東地区協議会会費		46,000		
ブロック協議会会費		200,000		
ブロック協議会会議費		62,000		
国際協力資金		65,700		
WeBelieve購読料		93,000		
出向者負担金		30,000		
商工会議所法人会員会費		12,000		
浦安市国際交流協会会費		10,000		
渉外費(管理)		0		
旅費・通送料		0		
対外PR費		0		
交際費		0		
雑費(管理)		525,706		
JC手帳関連費		0		
卒業生記念品費		0		
会員慶弔費		50,000		
褒賞費		72,340		2023年度褒賞費49,480、理事長記念品費22,860
新入会員諸経費		68,366		ハッジ50名分10,000、ネームプレート1,700、ジャンパー、ユニフォーム6,138 *7
各種申請届出委託料		335,000		行政書士委託、司法書士委託
各種登録料(管理)		16,000		
京都会議LDM登録料		16,000		2024年度分
サマーコンファレンス登録料		0		
全国大会登録料		0		
関東地区大会登録料		0		
租税公課(管理)		5,000		
減価償却費(管理)		0		
寄付金(管理)		56,000		29人×1,000円 新入会員予定×7人 ペイシニア寄付金10,000円
支払利息(管理)		0		
広告宣伝費(管理)		0		
研修費(管理)		0		
雑費(管理)		1,000		ふるさとづくり推進協議会登録料
経常費用計	6,315,916			
当期経常増減額	(1,039,942)			

【参考】前期残(別口座預入分を除く)	1,210,319	前期残 + 当期一般正味財産増減額 = 170,377
【参考】周年準備金口座新規預入額	0	前期残 1,950,000
【参考】災害支援金口座新規預入額	0	前期残 313,328

第 2 号 議 案
2025年度理事及び役員候補者選出(案)
承認の件

■第2号議案 2025年度理事及び監事の選出(案)承認の件

公益社団法人浦安青年会議所役員選任の方法に関する規則、第2条に基づき、役員候補者を選出します。尚、高橋 昂己君は2024年度第1回臨時理事会にて理事長候補者として選出済みであり、中島慧先輩は2025年12月末日までの2年間の監事の任期の途中となります。

【理事】

秋葉 勇志 君
飯島 英幸 君
大町 ゆう子君
片岡 佳奈 君
金谷 彰浩 君
岸野 智康 君
國弘 翔太 君
榊 浩昇 君
志賀 恵子 君
清家 崇彦 君
高橋 昂己 君
田口 徹 君
橋本 里華 君
花岡 亮佑 君
宮内 俊博 君
宮崎 雅輝 君

【監事】

鈴木 聖也 君
中島 慧 先輩

以上

第 3 号 議 案
2025年度事業計画(案)承認の件

2024年10月24日

公益社団法人浦安青年会議所
2025年度理事長所信

氏名 高橋 昂己

スローガン

情熱と感動

基本方針

かつてない情熱と圧倒的な行動力で

地域をリードする

1.はじめに

800有余年の歴史を有する浦安は、陸の孤島と言われておりましたが、埋立事業や交通網の整備により、漁村としての名残を残しつつも、先人たちのまちを想う選択と移住者により次第に都市のベッドタウンとして目覚ましい成長と発展を遂げてまいりました。

1981年4月浦安町は更なるまちの繁栄を願い、市制を施行し『浦安市』となりました。その年の8月2日に明るい豊かな社会の実現を理想とし、責任感と情熱をもった青年有志により、全国で690番目の青年会議所として浦安青年会議所が誕生いたしました。『修練』『奉仕』『友情』の三信条のもと、明るい豊かな社会の実現を目指し、浦安を思い、浦安のために邁進してきた浦安青年会議所は、2025年に45周年を迎えます。昭和・平成・令和と激変する社会情勢のなかで、先輩諸兄弟は地域問題や課題に本気で向き合い、この地域を『より良く』するために議論をし、心ひとつに力を合わせ、今日までの浦安青年会議所の礎を築いてくださりました。

私が、浦安青年会議所に入会したのは2014年のことです。この決断が大きな人生の分岐点だと思っています。幼少期から高校3年生までは、学校で授業を受けている以外は全て野球に捧げてきました。幼少期の夢はプロ野球選手と豪語し、朝から晩まで毎日、野球にのめり込んでいました。浦安市内の中学校を卒業後、甲子園に出場したいという強い思いから、山梨県の甲子園常連校に進学し、親元を離れ寮生活を送りました。結果的には甲子園に出場できませんでしたが、仲間と共に1つの目標に向かい確固たる信念と情熱を持ち、辛く、苦しい練習も励ましあい、時には厳しい言葉で鼓舞し、仲間と共に乗り越えてきた青春は今でも大きな財産です。そのような野球ばかりの日々を過ごしていた私に、

31 様々な経験や学び、社会人としての基礎を叩き込んでくれたのがこの浦安青年会議所です。

32 特に思い入れが深いのは、2016年にわんぱく相撲実行委員会の委員長の職をいただいたことです。
33 初委員長ということもあり、右も左もわからないながらも、わんぱく相撲浦安場所成功に向けて、事業
34 構築を進めていました。様々な困難が立ちはだかりましたが、多くのメンバーが手を差し伸べてくれた
35 おかげで、なんとか大会当日を迎えることができました。相撲の取組が始まると、子どもたちの真剣な
36 顔や、負けた悔しさを隠しきれず大泣きする姿を見て、私自身も達成感や無事に開催できたという安堵
37 から涙が止まらなくなっていました。私自身、かつてない情熱を注いだわんぱく相撲を通して、青年会
38 議所活動の意義や目的をこの時初めて実感することができました。それと同時に、情熱を持って取組
39 むことで、様々な人を巻き込むことができるということを気付かせてくれました。それから、青年会議
40 所活動で様々な役職を経験し、多くの成長の機会をいただきました。しかし、自分を育ててくれたこの
41 浦安青年会議所は現在会員数の減少、人材の成長不足などもあり危機的状況です。このような状況
42 だからこそ、私が先頭に立ってメンバーに背中を見せ、大好きな浦安のため、そしてこの浦安青年会議
43 所のために、『2025年度の舵取りは私しかいない』という強い気持ちと覚悟で、メンバーと共に、この難
44 局を乗り越えていきます。

45 私が掲げた『情熱と感動』のスローガンには、困難を乗り越えるには能力や経験ではなく、圧倒的な
46 情熱だという私の強い思いを込めました。我々メンバーが全ての事業や活動に対して、かつてない情
47 熱を持って地域問題や課題に本気で向き合い、悩み、議論して生まれた事業は、関わる全ての人々の
48 心を動かし、より良い変化をもたらすための力となりやがて運動になっていくものだと確信しております。

49 青年会議所は社会により良い変化をもたらすことが使命であります。社会に変化を与えることは生
50 半可な気持ちではできません。本業あつての青年会議所活動が大前提ですが、その言葉に理由を付
51 けて片手間で青年会議所活動が行えるほど、決して甘くありません。本業や家族との時間を大切にし
52 ながら、情熱を持って活動し、議論を重ね、本気で青年会議所活動と正面から向き合うことが自己の成
53 長にも繋がります。それが出来て初めて社会により良い変化をもたらすことができる第一歩が踏み出
54 せます。青年会議所の名刺とバッジがあればどんな人とも繋がれる。このような団体にせつかく所属し
55 ているのだからこそ、現状に満足せず様々なことに果敢に挑戦し、数ある機会を自分の手でしっかりと
56 掴み取って欲しいと強く思います。そこで得た、経験や学びは一生涯の自分自身の宝となり、社業やこ
57 れからの人生を豊かにしていくものだと思っております。

58 我々の活動地域である浦安市のまちづくりは、行政が主導し棲み分けされたものから、行政、地域
59 団体、企業、地域コミュニティーなどと手を取り合い連携していくものへと、変化していかなくてはなりま
60 せん。2024年6月に8年ぶりとなる、浦安三社例大祭が行われ、浦安に住む人やお祭りを機に浦安
61 へ戻ってきた人、浦安市外の人、様々な方々が集まり、街中が熱気を帯び、心が躍る、浦安の伝統を
62 肌で感じてもらうきっかけとなりました。浦安への熱き愛着を再認識したお祭りだったと、私自身感じて
63 おります。しかしながら、浦安全体が一体となって熱を帯びていたかという、そうではないと私は思い
64 ます。元町・中町・新町と棲み分けされてきた歴史がある中で、地域性・歴史・文化が同じ市内の中でも
65 違います。各地区のバックグラウンドと地域性を尊重しながらも浦安全体が一体となり、浦安に住む全
66 ての人々がふるさつを感じてもらう機会が大切だと考えております。

67 歴史や文化を大切にしながらも地域性を越えて一体となることこそが浦安アイデンティティーだと私
68 は思います。浦安らしさを大切に、私たちもまちづくりに携わっていかなくてはならないと思っています。

69 目に見える豊かさだけではなく、本質的な人との繋がりやまちとしての価値を高め、浦安らしさを追
70 い求めてまいります。我々、浦安青年会議所が主体となって、今未来の浦安のために、何ができるの
71 かを本気で考え、かつてない情熱を持ち率先して行動を起こし、多くの人々を巻き込みながら、光り輝く
72 浦安の未来を切り拓いていかなくてはなりません。

73

74 2.浦安らしさの追求に情熱を注ぐ

75 【郷土愛のその先を目指して】

76 1971年には漁業権を全面放棄して第2期海面埋め立て事業が行われた結果、総面積は1948年の
77 4.43平方キロメートルの約4倍の18.79平方キロメートルに拡大しました。そして、地下鉄東西線やJR
78 京葉線が開通したことで急速に都市化が進み、多くの移住者が新町・中町エリアと呼ばれる地域に移
79 り住んできました。第1期埋立地区開発から40年が経過する地区が出てきているとともに、第2期埋
80 立地区での新規開発も概ね終盤に差し掛かるなど、まちがこれまでの『発展期』から『成熟期』へと移
81 行しており、ハード面・ソフト面共にリノベーションを図る時期に差し掛かってきていると感じます。浦安
82 は交通の利便性から都心のベッドタウンとして、成長を遂げてきました。今後は、交通アクセスの利便
83 性やベッドタウンとしての環境だけでは、まちの成長・発展はこれ以上望めないと感じています。なぜな
84 らば、コロナ禍で普及したりリモートワーク等、働き方の変化を背景に、千葉県内・関東圏内の各自治体
85 でも大規模な再開発がいたるところで行われ、各々の生活様式に合わせて居住先の選択肢が広がっ
86 てきております。

87 これからは浦安に『住んでみたい』、『住み続けたい』、『戻ってきたい』と思ってもらえるまちであるた
88 めに、これまで以上に文化・歴史・地域資源から浦安らしさを活かし、より郷土愛を深めていく必要があ
89 ります。現在、浦安市では歴史や伝統文化の保存、継承にも力を入れています。歴史や文化により生
90 み出された様々な価値観、風情、地域資源から現在の浦安があり、それこそが魅力や価値であり、ま
91 ちを更に発展させる大きな力となります。まちの魅力や価値を再認識し、さらに他の地域の歴史や異文
92 化にも触れることで、広い視座や視点で浦安を俯瞰的にみられるようになると思います。俯瞰でみるこ
93 とでまちの本当の良さや課題に気付くことも、郷土愛を育むにあたりとても大切なことです。

94 まちへの矜持の形成と、地域を良くしていこうとする圧倒的な当事者意識が市民に芽生えることで、
95 浦安はこれまで以上に、活気と魅力が溢れるまちに変わっていきます。

96

97 【第58回千葉ブロック大会・浦安大会 主管 LOMとして】

98 1967年会員大会の発足時点の開催目的は、青年会議所運動に関する意識の高揚を図ることにあり
99 ました。公益社団法人化した日本JCが公益性をもった大会を構築するために、2013年度より会員の
100 表記が無くなり、ブロック大会の名称に変更され、ブロック大会自体が1つの青年会議所運動である
101 という位置付けになりました。したがって、JC会員のためだけでなく、ブロック大会は広く一般市民の利
102 益となるよう、開催地域の活性化なども目的に盛り込み開催されてきました。これまで、千葉県内では

103 57 回開催されている中で、浦安青年会議所も過去、1992 年、2010 年と主管 LOM として千葉ブロック
104 協議会と共に大会をつくりあげました。私は 2024 年度に公益社団法人日本青年会議所 関東地区
105 千葉ブロック協議会 ブロック大会委員会 委員長として出向いたしました。この経験を経て、ブロック
106 大会の可能性や主管することによって得られる経験や成長といった『益』、そして地域の一体感や魅力
107 を肌で感じてまいりました。先に述べた通り、浦安青年会議所は 2025 年に 45 周年を迎え、次の 50 周
108 年を見据えて、激変する社会情勢と共に社会の変化に柔軟に対応することが必要だと考えております。
109 その変化に対応するためには、浦安青年会議所がブロック大会を主管し、様々な経験から学びを得て、
110 価値のある運動を持続的に展開する必要があると考えます。そうした経験や大会を主管することで得
111 られたネットワークを新たな礎とし、次の 50 周年、100 周年と恒久的に運動を展開できる組織基盤を構
112 築します。そして、浦安の魅力や価値を浦安の外に発信することで、地域の外にも輪が広がり、まちへ
113 の関心を高め波及的効果として地域経済を潤します。浦安に集う人々との有機的な結びつきから浦安
114 らしさを確立し、発展し続けられるまち『浦安』へと昇華させてまいります。

116 3.人財育成に情熱を注ぐ

117 【子どもたちに強さとしなやかさを育む】

118 様々な社会問題や地域課題は時代の流れと共に刻々と変化し、私たちを取り巻く環境も目まぐるしく
119 移り変わります。私たち大人も、生きていく中でたくさんの困難や失敗など、数々の辛い経験があり、そ
120 れらの逆境を乗り越え、更に高い壁と挑戦してきたからこそ今日があると思っております。今後さらに、
121 経済不安や先行き不透明な時代だからこそ、未来を担う子どもたちには、これから様々な壁が立ちあ
122 だかるように待っていると思います。そうした困難にも立ち向かい、失敗をしてもめげずに何度も立ちあ
123 がり、糧にできる強さとしなやかさを子どもたちに育む必要があります。真剣勝負を通じて心の成長を
124 育む機会として、2025 年度も第 37 回わんぱく相撲浦安場所を開催いたします。参加した子どもたち
125 には、どんな相手にも立ち向かい、決して逃げることなく、真剣勝負に情熱を注ぎ勝った喜びや負けた悔
126 しさを取組を通して実体験してもらいます。相撲を通じての礼節や 1 対 1 の真剣勝負から相手と自分自
127 身と向き合い、様々な感情をコントロールしながら勝負に挑むことが、心の成長への一歩だと考えてお
128 ります。強さとしなやかさとは、力や身体の強さではありません。生きていく中で様々な体験や経験
129 が、心を強くし、どんな困難にも立ち向かい打ち勝つ力と、逆境にも屈することなく柔軟に対応できる心
130 を育みます。子どもたちはこれから、中学、高校、大学、就職と様々なステージで内面的な強さを磨くこ
131 とで、自身の武器となり、生きる力となります。しかしながら 1 日だけ行ったわんぱく相撲では、思い描く
132 子どもたちの心の成長に結びつかないと思います。

133 本年度は成長のきっかけ作りとしてわんぱく相撲を位置づけ、保護者の皆さまにも御協力をいただ
134 き、家庭の中で子どもたちに本大会の意義や目的を伝えていただきます。大会当日だけではなく、家
135 庭の中でも我々の想いを伝えていただくことで、本事業を通して、子どもたちに心の強さとしなやかさを
136 育みます。わんぱく相撲浦安場所は、歴史ある大会となり市民の認知度も高く、参加者も一定数の子
137 どもと保護者が集まってもらえる場となりました。さらに青少年健全育成の場としてご理解をいただき、
138 企業や市内団体から協賛金を頂戴できるほどに成長しました。浦安青年会議所としても多くの人を巻

139 き込みながら青少年健全育成が行える事業として位置づけ、事業を展開してまいります。

140

141 **【主権者意識の向上を】**

142 日々社会情勢は変化し、ロシアのウクライナ侵攻、紛争、歴史的な円安、地球温暖化など、ありとあ
143 らゆるジャンルの問題や課題が私たちに襲い掛かります。しかしながら、いつの時代もこの難局に果敢
144 に立ち向かい問題や課題を解決に導き、社会をより豊かに、より良くしていく 1 つの方法が政治だと思
145 っています。2015 年公職選挙法が改正され、選挙権が 20 歳から 18 歳に引き下げられましたが、2021
146 年令和初の国政選挙の 10 代、20 代の投票率は 39%前後です。60 代の 71%と比べると低いことがわ
147 かります。その理由の 1 つとして無関心があげられています。ある調査によると、無関心には様々な要
148 因があるとされています。最も多い理由が選挙や政治についてよくわからないという結果が出ています。
149 まずは、自らが暮らす地域の問題や課題が今の前にあるということの理解と、政治で課題を一部解決
150 出来るということを知り、学ぶ機会が必要です。自分が行動を起こさなくても、誰かがやってくれるもの
151 と捉えるのではなく、自分事として捉え、社会への参加意識を高めるために主権者教育を行い、まちの
152 未来は自分たちが決めるという意識を高めていかななくてはなりません。

153 しかしながら、ただ投票率をあげればいいものではありません。責任を持って判断し、決定するため
154 には本質を知ることが必要不可欠です。主権者としての意識が向上し、まちを想い主体的に考える若
155 者が 1 人でも多く生まれることで、浦安がさらに繁栄していくものだと思います。

156 そして、より良い浦安の実現に向けて、2025 年度地域のリーダーを決める選挙が行われる予定です。

157 地域課題、社会課題が山積しておりますが、市民がまちを想い、自らの意思でまちがより良くなるた
158 めの選択をしなくてはなりません。当事者意識を持ち、まちの未来に意思表示できる人財を一人でも多く
159 育む機会を、我々青年会議所が担うことで、地域社会を豊かにしていくことができると確信しております。

160

161 **4.情熱を持った組織運営**

162 浦安青年会議所を運営していくにあたり、最も重要な役割を担うのが総務委員会だと私は思います。

163 青年会議所という名前の通り、我々は会議体であり、浦安青年会議所が行う活動の全てはこの会議
164 で議論され、磨かれ、理事会や総会で採決をとり、決定したものを実施することで運動となっています。
165 その諸会議を最も効果的に進行していかなければ、メンバーの時間や労力、そして本来議論しなけれ
166 ばならないことが議論出来ず、青年会議所運動が最大限行えないと考えます。諸会議を行うために、上
167 程された議案や資料を規則やコンプライアンス等に抵触していないか、体裁面を含め指導を行うことで、
168 会議の質も高まると考えております。規則審査、財政審査、コンプライアンス審査など、公益社団法人
169 として法令を遵守した運営に努め、メンバーにその重要性を理解してもらうことも大切な役割です。

170 2024 年度にはホームページもリニューアルしましたが、2025 年度も引き続き SNS に力を入れ、我々
171 が行う活動や情報を発信し続けることで、さらに認知度を高めます。また、地域に数ある団体との差別
172 化を図るにあたり、『浦安青年会議所』というブランドを高める広報活動は必要不可欠です。新鮮な情
173 報を発信し続けることで活動に広がりを持たせ、多くの人を巻き込みながら運動を展開していかなく
174 はなりません。

175 情報というのは鮮度が命になります。事業や例会や案内などいち早く SNS やホームページに掲載で
176 きるように、総務委員会主導で担当委員会などに働きかけ、情報発信を大切にしてほしいと考えており
177 ます。そうした小さなことの積み重ねから浦安青年会議所のファンが増え、浦安青年会議所を地域に
178 根付かせる第一歩となります。

179 そして、最高意思決定機関でもある総会の開催は定款に記載がある通り、必ず行わなくてはなりま
180 せん。総会で会の方向性を全メンバーで考え、自らの意思を示し、浦安青年会議所が進むべき道をメ
181 ンバー全員で決めてまいります。時代の流れとともに、会議の進め方や資料作成の手法は、より効率
182 的になってきていますが、会議体としてこれまでの良いものは継承し、時代の流れに即した運営を進め
183 ていかななくてはなりません。浦安青年会議所の秩序を保つうえで、必要不可欠になるのはルールです。
184 ルールとは、約束だと私は思います。メンバーは、仕事の時間、プライベートの時間、家族との時間を
185 調整し、参加しています。このルールを守らない人が、ひとりでもいるだけで組織全体の意欲が下がり、
186 個々のモチベーションも下げる悪循環に繋がります。ルールは絶対に守り組織を運営していかななくては
187 ならないという強い情熱と想いが、メンバー1人ひとりになくてならないと思います。時間は皆に平等に
188 あり、ルールを守るということは、能力とは関係なく、その人自身の意識の問題です。地域や社会を語
189 る前に、自分自身を律することを肝に銘じなくてはなりません。当たり前のことを当たり前に行うことで、
190 信頼を育んでいきます。信頼関係から成り立つ組織だからこそ、真剣な議論からかつてない企画やア
191 イディアが生まれてくるものだと思います。この会議を起点に、我々浦安青年会議所の情熱もった事業
192 が市民を巻き込み、より良い社会の実現に向けた運動へと繋がります。

193

194 **5.情熱を伝播し多くの仲間を**

195 青年会議所は 20 歳から 40 歳までと、活動できる期間が限られております。私たちが青年会議所運
196 動を展開していくためには、この活動や運動に共感し、活動していく仲間が必要不可欠です。会員拡大
197 を行わなくては、組織は衰退し、いずれ消滅してしまいます。運動を幅広くかつ効果的に、そして地域を
198 巻き込んで運動を行うには、やはり人材が必要になります。組織がより一層繁栄するためには、会員
199 拡大は必須であり、それをメンバー全員が理解し、意識しなくてはなりません。会員拡大を成功させる
200 ためには、様々な繋がりからメンバー以外の方との意見交換や交流・懇親も大切です。

201 そして、個々の会員拡大への意識は大切ですが、個に頼るだけではなく、会全体で会員拡大を行う
202 仕組みが必要だと感じております。このような仕組みを確立しなければ会員拡大は属人的になってしま
203 い、会員が毎年純増し、会員の成長もさることながら会の継続的な成長も見込めないと考えます。

204 そして、ただ新入会員を入会させただけでは退会者を増やしてしまうと考えます。外部の繋がりも大
205 切ですが、メンバー同士での繋がりや交流を行うことで、仲間意識も芽生え、次第に青年会議所運動
206 に参加し、活動への理解が深まり、青年会議所に根付くと考えます。メンバー一人ひとりを大切にす
207 る仲間づくりを推進してまいります。青年会議所には様々な出会いや学びの場がたくさんあります。その
208 機会に自ら手を伸ばし、掴むことで経験となり、自身の力となっていきます。

209 その、青年会議所の学びの機会の 1 つとして、公益社団法人日本青年会議所が主催する、サマー
210 コンファレンスを活かします。2025 年度の日本 JC の運動の成果を学ぶことで、地域の課題や問題を

211 解決するための知識やアイデアを享受することにより、メンバーの個々の資質の向上に繋がり、浦安
 212 青年会議所の運動の質を高めていくものと確信しております。

213 出合いがあれば別れがあり、それが 40 歳の卒業です。これまで浦安青年会議所で地域のために邁
 214 進されてきた卒業生に向けて、共に活動できた喜びと感謝を示す場が必要だと思っております。

215 地域のために活動し、得た学びや経験、思い出などを共有することで、現役メンバーの青年会議所
 216 運動の意識を高め、一生涯の仲間として門出を祝します。

217 品格ある青年経済人が集まり、魅力的な人財が多く所属する団体として認知が広まり、次第に新し
 218 い仲間が増え、共に同じ志をもって運動を展開することで、地域からも必要とされ続け、魅力ある組織
 219 へと進化してまいります。40 歳を迎え卒業される先輩を祝す場も、現役メンバーにとっては出会った縁
 220 と学びを深める機会とします。

221

222 6.おわりに

223 創立 45 周年を迎えるにあたり、渾沌とした不安な時代だからこそ、我々青年がかつてない情熱を持
 224 ち光輝く未来を切り拓くという強い信念のもと運動を展開していかなくてはなりません。未来をより良くし
 225 ていくために私たち浦安青年会議所があります。次の 50 周年に向けて、さらに浦安青年会議所が魅
 226 力ある組織、そして運動を行うにあたり羅針盤となる 5 か年計画を策定します。まちづくり、ひとづくり、
 227 組織づくり、様々な観点から議論し、浦安青年会議所は今後どのような組織で在る必要があるのか、
 228 目指していかなくてはならないのかを明確にし、足並みを揃え力強く歩んでまいります。

229 我々のこの運動は、即効性があるものではありません。20 年後、30 年後、50 年後の人々に、この浦
 230 安に生まれたよかった、浦安に住んでよかった、浦安に住み続けたいと誰からも思ってもらえるよ
 231 うな礎を浦安青年会議所が築いていくと、強い信念をもって 2025 年度運動を展開いたします。

232

233 【事業計画】

234 1.浦安らしさを発信する第 58 回千葉ブロック大会・浦安大会の主管

235 2.郷土愛のその先を目指した 45 周年記念事業の開催

236 3.45 周年の感謝を示す創立 45 周年記念式典の開催

237 4.新年式典の開催

238 5.主権者意識向上を目的とした事業の開催

239 6.総会の開催

240 7.青年経済人が集う拡大事業の開催

241 8.第 37 回わんぱく相撲浦安場所の開催

242 9.サマーコンファレンス 2025 を活用した例会の開催

243 10.卒業式の開催

244 11.20 名会員拡大の必達

245 12.50 周年に向けた 5 か年計画の策定

246 13.友好団体との連携・協力

- 247 14.公益社団法人日本青年会議所への積極的な支援・協力
- 248 15.公益社団法人日本青年会議所、関東地区協議会、千葉ブロック協議会の諸大会・諸会議・諸事業
- 249 の積極的な支援・協力

公益社団法人浦安青年会議所 2025 年度 委員会方針	
総務委員会 委員長 片岡 佳奈	
委員会 基本方針	堅実な組織運営を行うことによる、情熱のあるメンバーや事業の創出と、浦安青年会議所のブランド力向上
委員会 設置背景	浦安青年会議所が持続的な成長や発展をし続けるために堅実な組織運営を行っていく必要があります。浦安青年会議所というブランドを高める広報活動、ルールを守る組織運営、メンバー1 人ひとりが高い意識をもっていくことが必要です。
委員会 設置目的	①総務委員会が主導となり、メンバー1 人ひとりがルールを遵守する環境を整えることで、秩序の保たれた 組織運営が行われ、メンバー同士の信頼関係が構築されます。その上で真剣な議論が行われることで、情 熱のあるメンバーや事業を創出することを目的とします。②情熱を持った浦安青年会議所メンバ ーが作り上げる事業をホームページやソーシャルネットワークサービ スで発信することで、市民を巻き込 みながらより良い社会の実現に向けた運動へと繋げることを目的としま す。③全メンバーが自らの意 思を示す場を提供することで、浦安青年会議所が進むべき道をメンバー全員で決定 することを目的とします。
委員会 事業概要	1.公益・財政・規則審査会議の開催に関すること
	公益社団法人として、法令を遵守した組織内部の堅実な運営を行うために、規則審査、財政審査、コン プライアンス審査などをメンバーへ周知することで、組織の持続的な成長と発展に寄与します。
	2.ホームページ、ソーシャルネットワークサービスの管理及び更新
	より市民を浦安青年会議所の運動に巻き込むために、ホームページや、各種 SNS にも力を入れ、我々 が行う活動や情報を発信し続けることで、浦安青年会議所の認知度を高めます。
	3.最高意思決定機関である総会の実施
	浦安青年会議所が進むべき道をメンバー全員で決めるため、総会を執り行います。一つ一つの議案に 対して、メンバーが当事者意識を持って考え、意思表示できるようになることで、より情熱のある運動の 展開に繋がります。
	時期:2025 年 2 月 28 日.6 月 30 日.11 月 28 日(予定) 場所:浦安市内公民館(予定)

公益社団法人浦安青年会議所 2025 年度 委員会方針	
45 周年事業運営委員会 委員長 國弘 翔太	
委員会 基本方針	浦安を深く理解し、浦安で活動する中で郷土愛を育み、活気と魅力に溢れるまちの形成
委員会 設置背景	浦安は交通アクセスの利便性などからベッドタウンとして急速に発展してきましたが、この環境だけではこれ以上まちの成長、発展は望めません。浦安が更に発展するためには、浦安青年会議所が多くの人や他団体を巻き込みながら地域を牽引するリーダーとなる必要があります。
委員会 設置目的	<p>①浦安青年会議所が、今後さらに広範囲にわたる事業展開をしていくために、浦安に関わる人との関係性をより強固にしていくことを目的とします。</p> <p>②浦安青年会議所が、地域をリードする団体であるために、次の 50 周年に向けて OB・OG や浦安と関わる人との結びつきを深めることを目的とします。</p> <p>③浦安青年会議所が、価値のある運動を持続的に行うための組織基盤を構築することを目的とします。</p> <p>④浦安がこれまで以上に活気と魅力に溢れるまちになるために、地域を良くしていこうとする圧倒的な当事者意識を浦安に関わる人に芽生えさせることを目的とします。</p>
委員会 事業概要	<p>1.新年例会の企画、実施</p> <p>OB・OG や関係各所、各地青年会議所へ 2025 年度の運動指針を示し、浦安青年会議所の活動への理解を得るために新年式典を開催いたします。ご来賓の方々をはじめ多くの参加者と交流を行うことで、2025 年度の事業をより広域性のある活動にします。</p> <p>時期:2025 年 1 月 27 日(月)(予定)</p> <p>開催場所:オリエンタルホテル東京ベイ(予定)</p> <p>連携先:各地会員会議所(参加)、浦安青年会議所 OB 会(参加)</p> <p>2.創立 45 周年式典の企画、実施</p> <p>浦安青年会議所創立 45 周年を迎え、今日までこの組織の礎を築いてくださった関係各所へ感謝を表し、次の 50 周年に向けて結びつきをより深めるために式典を執り行います。</p> <p>時期:2025 年 8 月 2 日(土)(予定)</p> <p>開催場所:浦安ブライトンホテル東京ベイ(予定)</p> <p>連携先:各地会員会議所(参加)、浦安青年会議所 OB 会(参加)</p> <p>3.第 58 回千葉ブロック大会・浦安大会の主管</p> <p>価値のある運動を持続的に展開するために、ブロック大会を主管することで得られる新たなネットワークや経験、学びを得ることで、恒久的に運動を展開できる組織基盤を構築することを目指します。</p> <p>時期:2025 年 9 月 6 日(土)(予定)</p> <p>開催場所:浦安市内(予定)</p> <p>連携先:公益社団法人日本青年会議所 関東地区 千葉ブロック協議会(主催)、千葉県内各地会員会議所(協力)、浦安市(後援)</p> <p>4.45 周年事業の企画、実施</p> <p>地域を良くしていこうとする圧倒的な当事者意識を芽生えさせるために、浦安の文化、歴史、地域資源だけでなく、他の地域の歴史や異文化に触れることでより広い視点を持ち浦安らしさを再認識し郷土愛を深めます。</p> <p>時期:2025 年 10 月 26 日(日)(予定)</p> <p>開催場所:浦安市内(予定)</p> <p>連携先:浦安市(後援)、浦安市教育委員会(後援)、浦安商工会議所青年部(協力)</p>

公益社団法人浦安青年会議所 2025 年度 委員会方針	
人財育成委員会 委員長 岸野 智康	
委員会 基本方針	課題や困難に向き合いながら、まちの未来を考えられる人財の育成
委員会 設置背景	①日々社会に起こりえる困難や難局は他人事ではありません。目を向ければ自分たちの住む地域や身近なところにもさまざまな問題や課題があることを理解し、自分事として捉えることが必要です。 ②様々な社会問題や地域課題は時代の流れと共に刻々と変化し、私たちを取り巻く環境も目まぐるしく移り変わります。子どもたちにおいても、これから生きていく上で、これまで以上の困難が迫ることが想定されます。そのため、困難にぶつかった際に乗り越える強さとしなやかさが必要不可欠です。
委員会 設置目的	①まちの課題を自分事として捉えるために、一人ひとりが社会の一員として、まちの課題の本質を知り、まちの未来を考え、当事者意識をもつ人財を育成することを目的とします。 ②子どもたちの、力と身体の強さだけではない、いかなる困難にぶつかっても立ち向かい乗り越えるための強い心と状況に応じて乗り越える柔軟さを育む機会の提供を目的とします。
委員会 事業概要	1.主権者意識向上事業の実施
	当事者意識をもつ人財を育成するために、若年層を対象に、まちの課題の本質を知り、未来について主体的に考える機会を提供し、その考えを元に、意思表示することができる人財を育みます。
	日時:2025 年 3 月 9 日(日) 場所:浦安市内 提携先:なし
	2.第 37 回わんぱく相撲浦安場所の開催
子どもたちの強さとしなやかさを育むために、第 37 回わんぱく相撲浦安場所を開催致します。競技を通じて勝った喜びや負けた悔しさを経験するだけでなく、どんな相手にも立ち向かい、逆境に屈せず対応できる柔軟さと強い心を育成します。	
日時:2025 年 5 月 10 日(土) 場所:バルドラール浦安アリーナ(浦安市総合体育館) 提携先:浦安市(後援)、浦安市教育委員会(後援)、一般社団法人浦安市スポーツ協会(後援)、浦安市立小中学校 PTA 連絡協議会(後援)	

公益社団法人浦安青年会議所 2025 年度 委員会方針	
拡大交流委員会 委員長 宮崎 雅輝	
委員会 基本方針	活発な人たちが情熱を持ち、同じ方向を向いて活動する、魅力あふれる仲間づくり
委員会 設置背景	青年会議所の会員は 40 歳で卒業しなければならないという規則があります。このような条件のもとで浦安青年会議所が運動を幅広く効果的に行うためには、新入会員を安定的に確保し会員数を継続的に増やしていく必要があります。同時に、現役メンバーは青年会議所での学びの場を活用し、運動への理解を深め、自らの経験やスキルを高めていくことも大切です。最後に、地域貢献に尽力してきた卒業生たちへの感謝の気持ちを忘れず、情熱を絶やすことなく次の世代へとバトンを繋いでいくことが肝要です。
委員会 設置目的	<p>①幅広く効果的な運動を行うための会員を増やすべく、会全体で会員拡大を行う仕組みをつくることで、持続的な会員拡大を行うことを目的とします。</p> <p>②浦安青年会議所では得られない知見を得るために、サマーコンファレンス 2025 にて様々な出会いや学びの場を経験し、浦安青年会議所へ還元することで、魅力的な運動を展開するための気付きを全員で共有することを目的とします。</p> <p>③浦安青年会議所の発展に貢献されてきた卒業生の今後の一歩を後押しするために、卒業例会を行うことで情熱を注いだ日々を思い出し、卒業生の門出を祝すことを目的とします。</p>
委員会 事業概要	1.会員拡大事業の企画、実施
	新入会員のリクルートを個々の力量に頼らず、会全体での拡大運動とするために、会員拡大のための仕組みづくりを策定し、会員拡大事業としてそれを実践します。その結果、メンバー全員が会員拡大の必要性を理解しながら無理なく会員拡大を行います。
	時期:2025 年 4 月 25 日(金)(予定)
	2.サマーコンファレンスで得た知見の共有
	青年会議所活動への理解を深めるため、公益社団法人日本青年会議所が主催するサマーコンファレンス 2025 へ参加します。浦安青年会議所の全メンバーと共に日本青年会議所最大の運動の発信の場に触れることで、一人ひとりが組織への情熱を育み、青年会議所運動にいつそう励むようになります。そして、サマーコンファレンス 2025 で各自が得た知識とスキルを浦安青年会議所のメンバーに共有することで、全員がレベルアップします。
	時期:2025 年 7 月 19 日(土)(予定)
	連携先:公益社団法人日本青年会議所
3.卒業式の企画、実施	
情熱を分かちあった卒業生の門出を祝うために卒業式を実施します。卒業生と共に一年を振り返ることで、参加者一同の感動を再び呼び起こし、青年会議所へのさらなる情熱を湧き起こします。	
時期:2025 年 12 月 5 日(金)(予定)	
連携先:浦安青年会議所 OB・OG	

第 4 号 議 案
2025年度収支予算(案)承認の件

【別表G】2025年度収支予算の事業別区分経理の内訳表
2025年 1月 1日から2025年12月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計								収益事業等会計						法人会計				内部取引控除	総合計		
	公1	公2	公3	公4	公5	公6	共通	小計	収1	収2	収3	他1	共通	小計	特別会計 準備金	特別会計 緊急災害支援金	管理費会計	合計				
I 一般正味財産増減の部																						
1. 経常増減の部																						
(1) 経常収益																						
受取入金	0	0	0	0	0	0	114,000	114,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	456,000	456,000	0	570,000	
新入会員入会金	0	0	0	0	0	0	114,000	114,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	456,000	456,000	0	570,000	
受取会費	0	0	0	0	0	0	852,000	852,000	0	0	0	0	850,000	850,000	0	0	2,558,000	2,558,000	0	4,280,000		
正会員受取会費	0	0	0	0	0	0	576,000	576,000	0	0	0	0	850,000	850,000	0	0	1,454,000	1,454,000	0	2,880,000		
新入会員年会費	0	0	0	0	0	0	252,000	252,000	0	0	0	0	0	0	0	0	1,008,000	1,008,000	0	1,260,000		
賛助会員受取会費	0	0	0	0	0	0	24,000	24,000	0	0	0	0	0	0	0	0	96,000	96,000	0	120,000		
準会員受取会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
事業収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
体験活動事業収入(登録料)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他事業収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
受取寄付金	0	250,000	500,000	0	0	0	1,800,000	2,350,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,350,000	
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	1,600,000	1,600,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,600,000	
受取協賛金	0	250,000	500,000	0	0	0	0	750,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	750,000	
受取補助金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	70,000	70,000	0	70,000		
受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
雑収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	70,000	70,000	0	70,000		
前期繰越金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
経常収益計	0	250,000	500,000	0	0	0	2,566,000	3,316,000	0	0	0	0	850,000	850,000	0	0	3,084,000	3,084,000	0	7,250,000		
(2) 経常費用																						
事業費	1,600,000	728,000	3,450,000	0	0	0	0	5,778,000	0	0	0	0	850,000	850,000						0	6,628,000	
一般事業費	1,600,000	688,000	3,450,000	0	0	0	0	5,738,000	0	0	0	0	850,000	850,000						0	6,588,000	
会場設営費(事業)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						0	0	
企画演出費(事業)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						0	0	
本部団関係費(事業)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						0	0	
講師関係費(事業)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						0	0	
広報費(事業)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						0	0	
資料作成費(事業)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						0	0	
報告書作成費(事業)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						0	0	
懇親会費(事業)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						0	0	
渉外費(事業)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						0	0	
旅費交通費(事業)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						0	0	
参加記念品費(事業)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						0	0	
保険料(事業)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						0	0	

【別表G】2025年度収支予算の事業別区分経理の内訳表
2025年 1月 1日から2025年12月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計								収益事業等会計						法人会計				内部取引控除	総合計
	公1	公2	公3	公4	公5	公6	共通	小計	収1	収2	収3	他1	共通	小計	特別会計 準備金	特別会計 緊急災害支援金	管理費会計	合計		
通信運搬費(事業)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					0	0
寄付金(事業)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					0	0
消耗品費(事業)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					0	0
委託金(事業)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					0	0
租税公課(事業)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					0	0
登録料・負担金(事業)	0	40,000	0	0	0	0	0	40,000	0	0	0	0	0	0					0	40,000
HP管理費(事業)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					0	0
事務局室料(事業)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					0	0
事務局光熱費(事業)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					0	0
事務局備品費(事業)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					0	0
会議費(委員会運営費)(事業)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					0	0
臨時雇賃金(事業)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					0	0
補助金返戻金(事業)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					0	0
雑費(事業)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					0	0
管理費															0	44,000	2,528,000	2,572,000	0	2,572,000
総会開催費(管理)																	30,000	30,000	0	30,000
総務委員会運営費																	20,000	20,000	0	20,000
選挙管理費(管理)																	10,000	10,000	0	10,000
通信運搬費(管理)																	165,240	165,240	0	165,240
消耗品関係費(管理)															0	0	30,000	30,000	0	30,000
消耗品費																	30,000	30,000	0	30,000
会計ソフト年間保守料																	0	0	0	0
会計ソフト更新指導料																	0	0	0	0
会計システムマスタ設定料																	0	0		0
広報費(管理)																	30,000	30,000	0	30,000
HP管理費																	55,138	55,138	0	55,138
印刷・製本費(管理)																	531,750	531,750	0	531,750
会場賃借料(管理)																	50,000	50,000	0	50,000
事務局室料(管理)																	0	0	0	0
事務局光熱費(管理)																	24,000	24,000	0	24,000
事務局備品費(管理)																	10,000	10,000	0	10,000
保険料(管理)																	0	0	0	0
支払手数料(管理)																	41,400	41,400	0	41,400
負担金(管理)															0	0	850,680	850,680	0	850,680
日本JC会費																	235,000	235,000	0	235,000
未来の青年会議所を創る協力金																	61,500	61,500	0	61,500
JCI会費																	94,380	94,380	0	94,380
関東地区協議会会費																	54,000	54,000	0	54,000

【別表G】2025年度収支予算の事業別区分経理の内訳表
2025年1月1日から2025年12月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計								収益事業等会計						法人会計				内部取引控除	総合計
	公1	公2	公3	公4	公5	公6	共通	小計	収1	収2	収3	他1	共通	小計	特別会計 準備金	特別会計 緊急災害支援金	管理費会計	合計		
ブロック協議会会費																	240,000	240,000	0	240,000
ブロック協議会会議費																	23,000	23,000	0	23,000
国際協力資金																	80,300	80,300	0	80,300
WeBelieve購読料																	40,500	40,500	0	40,500
出向者負担金																	0	0	0	0
商工会議所法人会員会費																	12,000	12,000	0	12,000
浦安市国際交流協会会費																	10,000	10,000	0	10,000
渉外費(管理)															0	0	14,032	14,032	0	14,032
旅費・通行料																	0	0	0	0
対外PR費																	0	0	0	0
交際費																	14,032	14,032	0	14,032
雑費(管理)															0	0	651,780	651,780	0	651,780
JC手帳関連費																	0	0	0	0
卒業生記念品費																	12,000	12,000	0	12,000
会員慶弔費																	50,000	50,000	0	50,000
褒賞費																	74,000	74,000	0	74,000
新入会員諸経費																	180,780	180,780	0	180,780
各種申請届出委託料																	335,000	335,000	0	335,000
各種登録料(管理)															0	0	8,000	8,000	0	8,000
京都会議LOM登録料																	8,000	8,000	0	8,000
サマーコンファレンス登録料																	0	0	0	0
全国大会登録料																			0	0
関東地区大会登録料																	0	0	0	0
租税公課(管理)																	5,000	5,000	0	5,000
減価償却費(管理)																	0	0	0	0
寄付金(管理)																	44,000	0	44,000	44,000
支払利息(管理)																	0	0	0	0
広告宣伝費(管理)																			0	0
研修費(管理)																			0	0
雑費(管理)																	1,000	1,000	0	1,000
経常費用計	1,800,000	728,000	3,450,000	0	0	0	0	5,778,000	0	0	0	0	850,000	850,000	0	44,000	2,528,000	2,572,000	0	9,200,000
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,800,000	△ 478,000	△ 2,950,000	0	0	0	2,566,000	△ 2,462,000	0	0	0	0	0	0	0	△ 44,000	556,000	512,000	0	△ 1,950,000
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 1,800,000	△ 478,000	△ 2,950,000	0	0	0	2,566,000	△ 2,462,000	0	0	0	0	0	0	0	△ 44,000	556,000	512,000	0	△ 1,950,000

【別表G】2025年度収支予算の事業別区分経理の内訳表
2025年1月1日から2025年12月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計								収益事業等会計						法人会計				内部取引控除	総合計	
	公1	公2	公3	公4	公5	公6	共通	小計	収1	収2	収3	他1	共通	小計	特別会計 準備金	特別会計 緊急災害支援金	管理費会計	合計			
2. 経常外増減の部																					
(1) 経常外収益																					
固定資産売却益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用																				0	
固定資産売却損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	55,000	△ 55,000	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 1,600,000	△ 478,000	△ 2,950,000	0	0	0	2,566,000	△ 2,462,000	0	0	0	0	0	0	0	11,000	501,000	512,000	0	0	△ 1,950,000

事業の一覧

(1) 公益目的事業

事業番号	事業の内容
公1	地域社会の諸問題について考え、もって地域経済・文化・社会の進歩・発展のために資することを目的とした講演会・研修会の実施事業
公2	地域における児童・青少年の心身の健全な育成を目的とする競技会の実施事業
公3	地域社会の諸問題について考え、もって地域経済・文化・社会の進歩・発展のために資することを目的とした体験活動の実施事業
公4	市政の健全な運営の確保、並びに浦安市長選挙への地域住民の関心を高めるための公開討論会等の実施事業

(2) 収益事業等

〔1〕 収益事業

事業番号	事業の内容
収	

〔2〕 その他の事業(相互扶助等事業)

事業番号	事業の内容
他1	公益目的事業の推進に資する目的で行う会員相互間の共益事業

【収入の部】

(単位:円)

科 目	予算		明細	摘要
	金額			
受取入会金	570,000			
新入会員入会金		570,000		19名分
受取会費	4,260,000			
正会員受取会費		2,880,000		24名分
新入会員受取会費		1,260,000		1月新入会員2,2月新入会員2,3月新入会員2,4月新入会員2,5月新入会員2,6月新入会員2,7月新入会員2,8月新入会員2,9月新入会員1,10月新入会員1,11月新入会員1,
賛助会員受取会費		120,000		4社分
准会員受取会費		0		
事業収益	0			
体験活動事業収入(登録料)		0		
その他事業収入		0		
受取寄付金	2,350,000			
受取寄付金		1,600,000		OB活動支援金1,500,000、ライオンズ100,000
受取協賛金		750,000		企業協賛金(250,000)周年協賛金(500,000)
受取補助金		0		
雑収益	70,000			
受取利息		0		
雑収入		70,000		ダイナースクラブ
経常収益計	7,250,000			

【支出の部】

(単位:円)

科 目	予算		明細	摘要
	金額			
事業費	6,628,000			
一般事業費		6,588,000		
会場設営費(事業)		0		
企画演出費(事業)		0		
本部関係費(事業)		0		
講師関係費(事業)		0		
広報費(事業)		0		
資料作成費(事業)		0		
報告書作成費(事業)		0		
懇親会費(事業)		0		
渉外費(事業)		0		
旅費交通費(事業)		0		
参加記念品費(事業)		0		
保険料(事業)		0		
通信運搬費(事業)		0		
寄付金(事業)		0		
消耗品費(事業)		0		
委託金(事業)		0		
租税公課(事業)		0		
登録料・負担金(事業)		40,000		わんぱく相撲京都府大会登録料+全国大会登録料20,000、わんぱく相撲女子全国大会登録料+オリエンテーション20,000
HP管理費(事業)		0		
事務局室料(事業)		0		
事務局光熱費(事業)		0		
事務局備品費(事業)		0		
会議費(委員会運営費)(事業)		0		
臨時雇賃金(事業)		0		
補助金返戻金(事業)		0		
雑費(事業)		0		
管理費	2,572,000			
総会開催費(管理)		30,000		総会3回分
総務委員会運営費		20,000		総務委員会運営費
選挙管理費(管理)		10,000		選挙管理委員会費
通信運搬費(管理)		165,240		転送サービス等2,000*12月、その他FAX/郵送費141,240
消耗品関係費(管理)		30,000		
消耗品費			30,000	決算ファイル、領収書、ノリ、賞状、封筒
会計ソフト年間保守料			0	
会計ソフト更新指導料			0	
会計ソフトシステムマスタ設定料			0	
広報費(管理)		30,000		
HP管理費		55,138		ドメイン料2,790、NTTサーバー4,840+24,890、アジェンダシステム(TM,ユニオン)17,380、インターネットサーバー5,238
印刷・製本費(管理)		531,750		
名刺作成費			112,750	2025役員分、2025新入会員分、2026予定者分
手帳作成費			333,300	2025役員分、2025新入会員分、2026予定者分
ネームプレート代			13,200	2025年度分
招待状等作成			27,500	2025年度分
委員会開催費1			10,000	まちづくり
委員会開催費2			10,000	青少年
委員会開催費3			10,000	交流
委員会開催費4			0	
委員会開催費99			5,000	次年度
その他予備費			10,000	
会場賃借料(管理)		50,000		理事会・拡大オリエンテーション使用
事務局室料(管理)		0		
事務局光熱費(管理)		24,000		
事務局備品費(管理)		10,000		プレジデンシャルリース加工代 等
保険料(管理)		0		
支払手数料(管理)		41,400		インターネットバンキング手数料2,000*12月、振込手数料15,000
負担金(管理)		850,680		
日本JCI会費			235,000	
未来の青年会議所を創る協力金			61,500	JCI会館建替えに伴う協力金
JCI会費			94,380	
関東地区協議会会費			54,000	
ブロック協議会会費			240,000	
ブロック協議会会議費			23,000	
国際協力資金			80,300	
WeBelieve購読料			40,500	2025購読料変更※2027年までの時限措置
出向者負担金			0	
商工会議所法人会員会費			12,000	
浦安市国際交流協会会費			10,000	
渉外費(管理)		14,032		
旅費・通送料			0	
対外PR費			0	
交際費			14,032	
雑費(管理)		651,760		
JCI手帳関連費			0	
卒業生記念品費			12,000	
会員慶弔費			50,000	
褒賞費			74,000	2024年度褒賞費50,000、理事長記念品費24,000
新入会員諸経費			180,760	バッジ200、ネームプレート1,700、ジャンパー、ユニフォーム6138、証書ファイル500 *20
各種申請届出委託料			335,000	行政書士委託、司法書士委託
各種登録料(管理)		8,000		
京都会議LDM登録料			8,000	2025年度分
サマーコンファレンス登録料			0	
全国大会登録料			0	
関東地区大会登録料			0	
租税公課(管理)		5,000		
減価償却費(管理)		0		
寄付金(管理)		44,000		24人×1,000円 新入会予定×20人
支払利息(管理)		0		
広告宣伝費(管理)		0		
研修費(管理)		0		
雑費(管理)		1,000		ふるさとづくり推進協議会登録料
経常費用計	9,200,000			
当期経常増減額	(1,950,000)			

【参考】前期残(別口座預入分を除く)	1,210,319	前期残 + 当期一般正味財産増減額 = -739,681
【参考】周年準備金口座新規預入額	71,866	前期残 1,950,000
【参考】災害支援金口座新規預入額	55,000	前期残 313,328

【収入の部】

Table of income details for 2024 fiscal year. Columns include: 2024年度当初予算 (Total 6,670,000), 2025年度収支予算 (Total 7,280,000), 2024年度第3回補正予算 (Total 6,278,974), 2025年度収支予算 (Total 7,280,000). Rows list categories like 受取入金金 (4,680,000), 受取会費 (3,600,000), 雑収入 (70,000), and 繰越収益計 (6,670,000).

【支出の部】

Table of expense details for 2024 fiscal year. Columns include: 2024年度当初予算 (Total 6,450,000), 2025年度収支予算 (Total 9,200,000), 2024年度第3回補正予算 (Total 6,316,916), 2025年度収支予算 (Total 9,200,000). Rows list categories like 事務費 (3,820,000), 雑費 (2,600,000), 雑費(管理) (608,700), and 繰越経費削減額 (150,000).

(1) 公益目的事業

事業番号	事業の内容
公1	地域社会の諸問題について考え、もって地域経済・文化・社会の進歩・発展のために資することを目的とした講演会・研修会の実施事業
公2	地域における児童・青少年の心身の健全な育成を目的とする競技会の実施事業
公3	地域社会の諸問題について考え、もって地域経済・文化・社会の進歩・発展のために資することを目的とした体験活動の実施事業
公4	市政の健全な運営の確保、並びに浦安市長選挙への地域住民の関心を高めるための公開討論会等の実施事業

(2) 収益事業等

[1] 収益事業

事業番号	事業の内容
収	

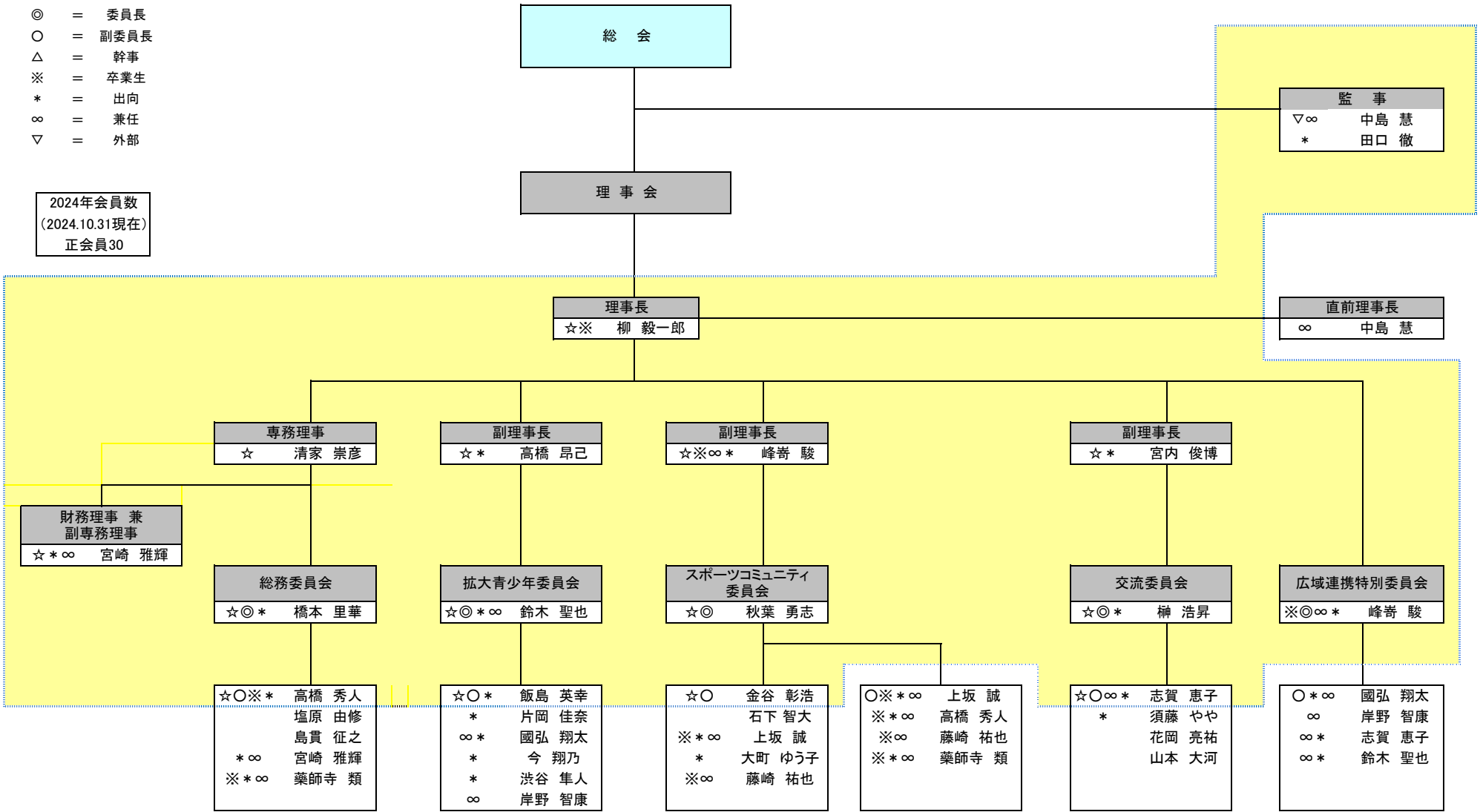
[2] その他の事業(相互扶助等事業)

事業番号	事業の内容
他1	公益目的事業の推進に資する目的で行う会員相互間の共益事業

資料

- = 役員
- ☆ = 理事
- ◎ = 委員長
- = 副委員長
- △ = 幹事
- ※ = 卒業生
- * = 出向
- ∞ = 兼任
- ▽ = 外部

2024年会員数
(2024.10.31現在)
正会員30



公益社団法人浦安青年会議所 2025年度組織図

- = 役員
- ☆ = 理事
- ◎ = 委員長
- = 副委員長
- △ = 幹事
- ※ = 卒業生
- * = 出向
- ∞ = 兼任
- ▽ = 外部

2025年会員数
(2025.1.1想定)
正会員24名

